



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之

例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111

事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644

HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1164 回 2010 年 9 月 15 日

納涼移動夜間例会 (家族会)

中国料理 東明龍鳳

受付 17:30

例会 18:00

◎前回の例会 1163 回 2010 年 9 月 8 日

会長報告

米山奨学生鄧飛さんに9月の奨学金をお渡しします。

幹事報告

①幹事報告は特別ありませんが、クールビズの対応を第2週から9月末まで延長致します。

②9月15日は夜間移動例会ですので、一人でも多くの出席をお願い致します。

■ゲスト

東京信用金庫本店営業部理事営業部長 坂口登志男様

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	8月25日分 修正 出席率
42名	39名	28名	11名	71.79%	92.31%

ニコニコ BOX

坂口登志男様/卓話の御礼をニコニコへ。

クラブニュース

■各クラブクラブ奉仕委員長・プログラム委員長会議

開催日時/9月27日(月) 15:00~17:00

場 所/ハイアットリージェンシー東京

出 席 者/島田委員長 村中委員長



会長より米山奨学金を受けられる鄧飛さん

◎次回の例会 1165 回 2010 年 9 月 22 日

卓 話

犯罪情勢について

巣鴨警察署

生活安全課長 滝川重美氏

紹介者 緒方晴夫会員

1163 例会

卓 話



信用金庫の広報活動

東京信用金庫 本店営業部

理事 営業部長 坂口登志男氏

信用金庫では、昭和26年の信用金庫法施行以来、セントラルバンクである信金中央金庫を中心に中小企業や個人顧客に特化した地域密着型金融機関として、今日に至っております。

業界全体としての広報活動については、全国信用金庫協会の取りまとめで、ポスター、チラシ、パンフレット等を共同調整。又、テレビ、ラジオのCMにて業界全体のイメージアップに努めています。

信用金庫法にて営業エリアが限定されている為、個別信金においては、マスメディアを利用した広告等はほとんど行われておりません。これは当金庫においても同様で、基本的には営業担当者のお客様訪問や店頭における「Face to Face」の対面営業が中心となっております。

それでは、当金庫の行なっている広報活動について具体的にご説明致します。

- ◎ポスター・チラシは極力自前で作成します。イメージキャラクターである“東信ミーちゃん”を活用し、販促品のティッシュやタオル等にも使用しております。



- ◎「東信会」と言うお客様の組織があり、各営業店にて独自の活動を行っております。
- ◎金庫全体で昭和56年より行っている一泊二日の企画旅行には毎回2千名を超えるお客様に参加して頂いており、当金庫とお客様との親密感の醸成に大変役立っています。
当金庫にとって最大の広報活動と言えるかも知れません。
- ◎“地域のお役に立つ金庫”をモットーに、店舗周辺の清掃活動、交通安全運動のお手伝いや、地元行事である祭礼、阿波踊り、盆踊りに参加して当金庫を積極的にアピールしております。又、営業地区の行政に対し、車椅子や福祉車両を寄贈する等、社会貢献に努めております。
- ◎社会的・文化的活動として、「振込詐欺防止キャンペーン」、「ヨガ教室」の開催、そして「インターンシップ」や「職場体験」の受入も行っております。
この様にどちらかと言えば「アナログ型」の広報活動が中心となっていますが、近年はホームページを見て「教育ローン」、「カーライフプラン」等の融資相談に遠方よりご来店になる方も多くなっており、今後はホームページの充実や「インターネット」の活用という広報のデジタル化も課題になりつつあります。今後も、地域社会やお客様から、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して参ります。

RI 会長からのメッセージ 2010 年 9 月（抜粋）

より大きく、豊かで、大胆に

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

今年はロータリーにとって意味のある記念の年です。シカゴロータリークラブは 1905 年にスタートしましたが、16 にまで増えたロータリークラブの代表 60 人が参加して、初めてロータリークラブの大会が開かれたのは 1910 年の 8 月のことです。この 1910 年の会合がロータリークラブの組織としての歴史の始まりで、今、団体としての奉仕の第 2 世紀を迎えました。

クラブがロータリーの最も大きな資産

私たちはみな、この奉仕の第 2 世紀が、過去の世紀にも増して成功することを望んでいます。それゆえに、ロータリー

について考える絶好の機会なのです。私たちは成功に向かって正しい方向に進んでいるでしょうか？ 私たちは正しいことをしているでしょうか？ 私たちは未来に対する明確なビジョンをもっているでしょうか？「America the Beautiful」（アメリカの愛国歌）の歌詞にあるように、私たちは「末永く見る」ことができますか？

クラブがロータリーの最も大きな資産

私たちはみな、この奉仕の第 2 世紀が、過去の世紀にも増して成功することを望んでいます。それゆえに、ロータリーについて考える絶好の機会なのです。私たちは成功に向かって正しい方向に進んでいるでしょうか？ 私たちは正しいことをしているでしょうか？ 私たちは未来に対する明確なビジョンをもっているでしょうか？「America the Beautiful」（アメリカの愛国歌）の歌詞にあるように、私たちは「末永く見る」ことができますか？

ロータリーの第 100 代会長として、私は、私たちが正しい方向に向かっていると信じています。私たちの 33,000 のクラブはロータリーの最も大きな資産で、これからの 100 年の成功は、これらのクラブが輝きと活気を保ち続けられるか、いなかにかかっているのです。クラブの力強さが私たちの成功を決めるのです。

ロータリー・コーディネーター

国際ロータリー理事会は、今年度、ガバナーを支援するための国際ロータリーの各プログラムやクラブ運営の効果的な事例などの情報を提供する「ロータリー・コーディネータープログラム」を創設するなど、クラブをより一層支援するためのいくつかの手段を提供しています。

私は、クラブがより豊かで、大胆になるように私たちが支援すれば、クラブに属するロータリアンたちの誇りは高まり、会員候補者へのロータリーの認知度が向上し、クラブはより大きくなるものと固く信じています。それゆえに、私の目標はそれぞれの地区内のクラブがより大きく、豊かで、そして大胆になるようガバナーの皆さんの手助けをすることなのです。今こそがロータリアンであることのすばらしいときなのです。私たちはこれまで以上にわくわくする奉仕の世紀をと共に築くことができます。

レイ・クリングスミス

2010-11 年度 国際ロータリー会長

